

7 障害者福祉事業

障害者福祉事業は、障害のある人もない人も同じように生活することができるよう、市民・企業・行政などの社会全体による取り組みを推進し、障害者が自らの意思により地域で自立した生活を送れる社会づくりを推進するために、様々な事業・施策を行っています。

社会福祉基礎構造改革の考え方である、“自己選択”と“自己決定”を基本理念として、地域で安心して自立した生活を送ることができるよう、生活を直接支援する在宅サービスや助成制度・手当等を行うとともに、障害の内容・程度に応じて適切な対応ができるように施設の運営・整備を行っています。

また、平成15年度に、障害児・者の事業・施策をよりきめ細かく、具体的に示した「横浜市障害者プラン」を策定しました。

1 障害者福祉の機関

(1) 福祉保健センター

知的障害者、身体障害者の相談にあたるとともに、各種支援施策の窓口として福祉サービスの給付の事務を行っています。

知的障害者相談件数

(平成17年度)

相談実人員	相談内容件数							
	施設	職親委託	職業	医療保健	生活	教育	その他	計
26,671	9,017	2	2,427	2,020	4,538	1,135	8,178	49,283

身体障害者の更生援護の状況

(平成17年度)

	取扱実人員	相談・指導及び措置件数									
		身体障害者手帳	更生医療	補装具	職業	施設	医療保健	生活	その他	計	
身体障害者	視覚障害	3,729	2,594	0	556	210	192	500	1,208	1,508	6,768
	聴覚・平衡機能障害	3,840	2,470	1	2,254	215	54	445	1,214	1,134	7,787
	音声・言語・そしゃく機能障害	491	425	19	62	28	16	93	199	177	1,019
	肢体不自由	29,697	19,975	360	10,115	889	1,043	3,277	9,884	11,103	56,646
	内部障害	17,499	10,306	433	10,649	499	113	2,184	5,045	5,249	34,478
	計	55,256	35,770	813	23,636	1,841	1,418	6,499	17,550	19,171	106,698
その他の者(手帳のない者、18歳未満の者)		5,365	6,009	104	4,272	451	220	785	1,925	1,413	15,179

(2) 児童相談所

18歳未満の児童についての各種の相談を受け、専門的な調査・判定・援助を行っています。また、施設入所措置をはじめ、在宅障害児に対する巡回相談・指導を実施しています。

なお、児童相談所はこども青少年局の主管です。

(3) 障害者更生相談所

主として18歳以上の身体障害者・知的障害者を対象として、医師、福祉司、心理判定員、職能判定員などが、専門的な立場から種々の相談・指導を行います。

ア 主要業務

(ア) 更生医療等に関する相談・指導

(イ) 医学的判定、心理学的判定、職業能力・適正判定

(ウ) 義肢や補聴器など補装具の要否・適判定

イ 来所者数

(ア) 年齢別（平成17年度）

区分	0～6歳	7～12歳	13～15歳	16～17歳	18～19歳	20～29歳	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60～64歳	65～69歳	70～79歳	80歳以上	計
人数	393	208	85	92	357	536	468	432	713	345	339	504	298	4,770

(イ) 障害別（平成17年度）

区分	視覚障害	聴覚・平衡機能障害	音声・言語・咀嚼機能障害	肢体不自由	内部障害	知的障害	その他	計
人数	55	501	101	2,315	282	1,013	1,107	5,374

障害別内訳については、重複障害者はそれぞれの障害別に区分しています。

ウ 種目別相談件数（平成17年度）

	身障手帳	療育手帳	補装具	障害年金	施設入所	療育相談	更生医療	その他医療	職業相談	教育	その他	計
件数	191	736	2,604	41	155	372	436	770	54	0	15	5,374
比率	3.6	13.7	48.5	0.8	2.9	6.9	8.1	14.3	1.0	0.0	0.2	100.0

(4) 障害者施策推進協議会

本市における障害者施策の総合的かつ計画的な推進について必要な事項及び関係行政機関相互の連絡を要する事項について調査審議します。

	構成	人数
委員	学識経験者、障害者、障害福祉事業に従事する者、関係行政機関職員、本市職員	25

2 障害者手帳

(1) 身体障害者手帳

身体に障害のある人から手帳交付の申請がされた場合、障害の程度を法に定められた基準と照らし合わせ、身体障害者手帳の交付をしています。

対象となるのは、視覚、聴覚・平衡、音声・言語・そしゃく、肢体不自由、心臓、腎臓、呼吸器、ぼうこう・直腸・小腸、免疫の機能障害です。

障害の程度は、1級を最重度として7級までに分類され、そのうち1級から6級までに手帳が交付されます。

ア 身体障害者手帳所持者数

本市で身体障害者手帳を所持している人は、平成 18 年 3 月 31 日現在で 86,742 人で、市の人口の約 2.42%を占めます。

イ 診断料の助成

身体障害者手帳の交付を受けるためには身体障害者福祉法第 15 条の指定医師の診断書が必要ですが、重度の肢体障害のため指定医師のところへ行くことが困難な人に対しては指定医師を派遣し、その費用を助成しています。

平成 17 年度の助成金額は 1 件 10,800 円で 5 件助成しました。

(2) 愛の手帳（療育手帳）

知的障害児（者）に対して一貫した相談・援助を行うとともに、各種の援助制度を利用しやすくするために「愛の手帳」を交付しています。平成 18 年 3 月末現在、手帳所持者数は 15,705 人です。

療育手帳交付状況

（平成 18 年 3 月 31 日現在）

等級 障害者	等級				
	最 重 度	重 度	中 度	軽 度	合 計
総 数	3,604	3,863	4,057	4,181	15,705

身体障害者手帳等級別交付者数

(平成18年3月31日現在)

等 級 障 害	1 級	2 級	3 級	4 級	5 級	6 級	計
視 覚 障 害	2,212 (74)	1,759 (14)	591 (9)	534 (9)	824 (6)	404 (3)	6,324 (115)
聴覚・平衡機能障害	383 (6)	2,320 (143)	949 (68)	1,311 (25)	17 (1)	2,349 (100)	7,329 (343)
音声言語機能障害	32 (0)	48 (0)	509 (4)	306 (13)	-	-	895 (17)
肢 体 不 自 由	10,477 (738)	12,683 (424)	8,440 (218)	11,232 (99)	3,568 (72)	1,791 (41)	48,191 (1,592)
心 臓 機 能 障 害	9,191 (144)	61 (1)	1,262 (73)	763 (23)	-	-	11,277 (241)
腎 臓 機 能 障 害	6,699 (12)	12 (0)	17 (0)	11 (0)	-	-	6,739 (12)
呼 吸 器 機 能 障 害	728 (17)	52 (0)	963 (5)	409 (0)	-	-	2,152 (22)
膀 胱 直 腸 機 能 障 害	11 (3)	19 (4)	198 (24)	3,304 (15)	-	-	3,532 (46)
小 腸 機 能 障 害	16 (6)	3 (0)	9 (0)	49 (0)	-	-	77 (6)
免 疫 機 能 障 害	65 (0)	96 (0)	54 (0)	11 (0)	-	-	226 (0)
計	29,814 (1,000)	17,053 (586)	12,992 (401)	17,930 (184)	4,409 (79)	4,544 (144)	86,742 (2,394)

()内の数字は18歳未満の再掲です。

身体障害者手帳所持者数

(平成18年3月31日現在)

区 別	人 口	手 帳 所 持 者 数 ()内は児童再掲	手帳所持者の割合 (%)
横 浜 市	3,608,731	86,742(2,394)	2.40
鶴 見	268,750	7,182 (160)	2.67
神 奈 川	219,496	5,440 (128)	2.48
西	85,885	2,265 (47)	2.64
中	143,662	4,427 (87)	3.08
南	200,495	5,896 (134)	2.94
港 南	222,270	5,381 (153)	2.42
保 土 ケ 谷	204,113	5,433 (177)	2.66
旭	252,651	6,632 (150)	2.62
磯 子	165,663	4,504 (83)	2.72
金 沢	212,083	5,177 (150)	2.44
港 北	311,844	6,206 (206)	1.99
緑	171,757	4,048 (111)	2.36
青 葉	295,210	4,631 (172)	1.57
都 筑	181,567	3,124 (162)	1.72
戸 塚	265,844	5,910 (190)	2.22
栄	125,028	2,940 (72)	2.35
泉	153,831	3,973 (110)	2.58
瀬 谷	128,582	3,573 (102)	2.78

()内の数字は18歳未満の再掲です。

3 相談・指導

(1) 相談・指導事業

身体障害者社会適応訓練

事業名	委託団体	事業内容
ろうあ者日曜教室	横浜市障害者社会参加推進センター	聴覚障害者が社会生活上必要な知識の講習・指導
音声機能障害者発声訓練	〃	人工咽頭を使用している音声機能障害者の発声練習
盲婦人家庭生活訓練	〃	女性の視覚障害者の日常生活上必要な各種の訓練（料理等）
盲青年社会生活訓練	〃	盲青年の日常・社会生活上必要な訓練講習
オストメイト健康教室	〃	人工肛門・人工膀胱造設者の日常生活の手入れや専門医師による講習会
中途失聴者コミュニケーション教室	〃	中途失聴者のために障害の正しい理解、障害受容の機会の確保。又手話・読話の講習を行う
脊損者ヘルスセミナー	〃	車椅子常用者の日常生活の問題に対し専門講師の講演や研修会を行う
腎不全者料理教室	〃	効率のよい透析治療に必要な日常生活での水分・塩分等の摂取の自己管理と、またいかに美味しくその材料を料理するかを学ぶ
補装具着用訓練事業	〃	肢体不自由者へ補装具に対する知識の習得や装着訓練を行う
呼吸器機能障害者生活訓練教室	〃	呼吸器機能障害者への理解、日常生活上の問題点や運動療法等の学習
中途失明者緊急生活訓練	社会福祉法人横浜訓盲院	中途失明者への助言・指導、感覚訓練、点字指導、歩行訓練

(2) 相談員の設置

ア 身体障害者相談員

身体障害者の各種相談に応じ、また福祉保健センター等関係機関とのパイプ役となる相談員を身体障害者の福祉に熱意をもっている人に委嘱しています。相談員数は75人です。

イ 聴覚障害者相談員

聴覚障害者や言語機能障害者の各種相談に応じ、関係機関との連絡のもとにその解決を図るため相談員を障害者スポーツ文化センター横浜ラポールに設置しています。

聴覚障害者相談員取扱件数

(平成17年度)

内 容	医 療	職 業	住 宅	教 育	生 活	福 祉	対 人 関 係	法 律	そ の 他	合 計
件 数	49	65	42	12	251	108	0	50	0	577

ウ 知的障害者相談員

知的障害者の福祉に関し、家族等からの相談に応じたり、福祉サービス等について福祉保健センター等の関係機関との連携にあたる相談員として、知的障害者の福祉に熱意をもっている人に委嘱しています。相談員数は64人です。

(3) 相談支援事業の委託

障害者が地域で自立した生活を送ることができるよう、相談支援の専門職員を配置し、広範な情報提供を行うとともに、一般的な相談、緊急時の対応や行動障害等個別的な相談に対応します。

ア 地域活動ホーム 13か所(平成17年度)

名称	所在地	運営主体
つるみ地域活動ホーム幹(みき)相談分室	鶴見区鶴見中央5-2-11	社会福祉法人大樹
中区本牧活動ホーム生活支援センターぽーと	中区本牧町1-74	社会福祉法人横浜市社会福祉協議会
地域活動ホームどんとこい・みなみ	南区中村町4-270-3	社会福祉法人横浜共生会
港南中央地域活動ホームそよかぜの家	港南区港南4-2-8	社会福祉法人そよかぜの丘
ほどがや地域活動ホームゆめ	保土ヶ谷区神戸町140-2	社会福祉法人ほどがや
いそご地域活動ホームいぶき	磯子区杉田5-32-15	社会福祉法人光友会
金沢地域活動ホームりんごの森	金沢区能見台東2-4	社会福祉法人すみなす会
地域生活支援センター海(しんよこはま地域活動ホーム分室)	港北区日吉2-6-20	社会福祉法人横浜共生会
みどり地域活動ホームあおぞら	緑区中山町1154-1	社会福祉法人試行会
つづき地域活動ホームくさぶえ	都筑区牛久保東1-33-1	社会福祉法人同愛会
地域活動ホーム径(みち)相談支援室	栄区柏陽2-19	社会福祉法人訪問の家
泉地域活動ホームかがやき	泉区中田北3-6-55	社会福祉法人いずみ苗場の会
せや活動ホーム太陽	瀬谷区三ツ境78-12	社会福祉法人瀬谷はーと

イ 障害者入所施設等 6か所(平成17年度)

名称	所在地	運営主体
横浜療育医療センター	旭区市沢町557-2	社会福祉法人十愛療育会
よこはま自閉症支援室	都筑区仲町台1-2-31	社会福祉法人横浜やまびこの里
てらん広場	保土ヶ谷区上菅田町1696	社会福祉法人同愛会
青葉メゾン	青葉区奈良町1760	社会福祉法人試行会
花みずき	港北区新吉田町6001-6	社会福祉法人横浜共生会
十愛病院	戸塚区品濃町1140	財団法人十愛会

(4) 知的障害者自立生活アシスタント派遣事業

単身等で生活する知的障害者が地域生活を継続するために、知的障害者支援に関して専門的知識と経験を有する「自立生活アシスタント」を派遣して、具体的な生活の場面での助言やコミュニケーション支援を行ないます。

平成 17 年度登録者数 268 名

実施施設 12 か所（平成 17 年度）

名称	所在地	運営主体
つるみ地域活動ホーム幹 つるみ地域生活支援センター	鶴見区中央 5-2-11 アンバサダー鶴見 101	社会福祉法人 大樹
中区本牧活動ホーム 中区障がい者生活支援スペースぼ〜と	中区本牧町 1-74	社会福祉法人 横浜市社会福祉協議会
港南中央地域活動ホーム そよかぜの家	港南区港南 4-2-8	社会福祉法人 そよかぜの丘
偕恵第 1 いわまワークス	保土ヶ谷区岩間町 1-7-15	社会福祉法人 偕恵園
てらん広場	保土ヶ谷区上菅田町 1696	社会福祉法人 同愛会
白根青年寮 自立生活アシスタントステーションしらね	旭区白根 7-20-9	社会福祉法人 白根会
集（つどい）	磯子区馬場町 1-42	社会福祉法人 訪問の家
しんよこはま地域活動ホーム 地域生活支援センター海	港北区日吉 2-6-20 ピーハイヴ 1F	社会福祉法人 横浜共生会
東やまた工房 仲町台センター	都筑区仲町台 1-2-31 ヒルトップス 3F	社会福祉法人 横浜やまびこの里
であい	戸塚区上矢部町 2342	社会福祉法人 であいの会
SELP・社 相談事業部	栄区中野町 400-2	社会福祉法人 社の会
青葉メゾン 試行会地域生活支援センター	青葉区奈良 5-1-17 青葉 メゾンこどもの国ワーク ステーション	社会福祉法人 試行会

4 障害者地域活動ホームの設置・運営

障害児・者の地域での生活を支援する拠点施設である「障害者地域活動ホーム」の設置・運営について助成を行いました。

(1) 設置費助成

施設名	利用者数	規模	平成17年度事業内容	開所	所在地 設置運営主体
せや活動ホーム太陽	日中活動事業 40人/日他	RC2F 約890㎡	建設助成	平成17年12月	瀬谷区三ツ境78-12 社会福祉法人瀬谷はーと
みどり地域活動ホームあおぞら	日中活動事業 40人/日他	RC3F・B1F (B1～2F部分) 約1,200㎡	建設助成	平成18年1月	緑区中山1154-1 社会福祉法人試行会
東戸塚地域活動ホームひかり	日中活動事業 40人/日他	RC3F 約1,200㎡	設計助成 建設助成	平成19年1月	戸塚区川上町4-9 社会福祉法人ひかり
せや活動ホーム太陽別館	ショートステイ 4人/日他	SRC2F 約310㎡	設計助成	平成19年2月	瀬谷区相沢2-18-3 社会福祉法人瀬谷はーと
かながわ地域活動ホームほのぼの	日中活動事業 40人/日他	RC3F 約1,200㎡	建設助成	平成19年4月	神奈川区神大寺2-28-19 社会福祉法人若竹大寿会
旭区障害者地域活動ホーム(仮称)	日中活動事業 40人/日他	RC3F 約1,200㎡	設計助成	平成19年10月 (予定)	旭区柏町59-2 社会福祉法人訪問の家

(2) 管理運営費等助成【表1】

ア 機能強化型	22か所(社会福祉法人)	横浜市社会福祉協議会を通じて助成)
イ 従来型	1か所(社会福祉法人)	横浜市社会福祉協議会を通じて助成)
ウ 社会福祉法人型	12か所	

表 1

名 称	所 在 地	備 考
機 能 強 化 型 地 域 活 動 ホ ー ム (22 か所)		
鶴見区障害者地域活動ホーム もとみや	鶴見区元宮 2-4-78	
神奈川区福祉活動ホーム	神奈川区立町 16-1	
たんまち福祉活動ホーム	神奈川区反町 1-6-8	
西区地域活動ホーム	西区伊勢町 3-133-5	
中区本牧活動ホーム	中区本牧十二天 2-15	
南福祉ホーム むつみ	南区別所 1-15-22	
港南福祉ホーム	港南区港南台 7-25-10	
港南区地域活動ホーム ひの	港南区日野 8-21-12	
障害者地域活動ホーム ほどがや希望の家	保土ヶ谷区天王町 1-21	
障害者地域活動ホーム あさひ	旭区白根 4-6-3	
障害者地域活動ホーム ふたまたがわ	旭区本村町 17-28	
磯子区障害者地域活動ホーム	磯子区磯子 2-29-51	
障害者地域活動ホーム 金沢福祉センター	金沢区瀬戸 6-4	
金沢区障害者地域活動ホーム シーサイド	金沢区富岡東 2-5-31	
港北区障害者地域活動ホーム ともだちの丘	港北区師岡町 1160-44	
港北区障害者地域活動ホーム しもだ	港北区下田町 6-31-8	
みどり福祉ホーム	緑区十日市場町 792	
えだ福祉ホーム	青葉区荏田町 494-7	
戸塚障害者地域活動ホーム しもごう	戸塚区戸塚町 2304-4	
さかえ福祉活動ホーム	栄区公田町 635-16	
障害者地域活動ホーム いずみ会館	泉区和泉町 519-5	
せや福祉ホーム	瀬谷区相沢 6-10-2	
従 来 型 地 域 活 動 ホ ー ム (1 か所)		
障害者地域活動ホーム ふれあいの家	鶴見区生麦 4-5-37	
社 会 福 祉 法 人 型 活 動 ホ ー ム (12 か所)		
つるみ地域活動ホーム 幹	鶴見区北寺尾 4-21-20	
地域活動ホーム どんとこい・みなみ	南区中村町 4-270-3	
港南中央地域活動ホーム そよかぜの家	港南区港南 4-2-8	
ほどがや地域活動ホーム ゆめ	保土ヶ谷区神戸町 140-2	
いそご地域活動ホーム いぶき	磯子区杉田 5-32-15	
金沢地域活動ホーム りんごの森	金沢区能見台東 2-4	
みどり地域活動ホーム あおぞら	緑区中山町 1154-1	平成 18 年 1 月開所
しんよこはま地域活動ホーム	港北区大豆戸町 518-6	
つづき地域活動ホーム くさぶえ	都筑区牛久保東 1-33-1	
地域活動ホーム 径	栄区桂台中 4-5	
泉地域活動ホーム かがやき	泉区中田北 3-6-55	
せや活動ホーム 太陽	瀬谷区三ツ境 78-12	平成 17 年 12 月開所

5 訓練会・作業所等への補助

障害児者及びその家族等が自主的に組織し、機能回復等の訓練・軽作業・レクリエーション活動等を行う訓練会・作業所に対して、社会福祉法人横浜市社会福祉協議会を通じて補助を行いました。

(1) 障害児地域訓練会

障害児を対象に、生活指導・機能回復訓練等を行う団体に対し、次のとおり補助を行いました。

平成 17 年度 補助額 73,936 千円

補助団体 69 団体

区名	団体名	区名	団体名
鶴見	ひよこ会ひよこグループ、ひよこ会文化クラブ、ひよこ会スポーツクラブ、エンゼルの会、エンゼルの会学校部、音楽クラブとんとことん	金沢	かもめの会キッズ(幼児)、かもめの会キッズ、の会、サンライズ訓練会
神奈川	麦の会てんとう虫グループ、麦の会第1学童部、麦の会第2学童部、麦の会就学部くれよん、横浜こぐま園、グループスヌーピー	港北	あおぞら会保育部、あおぞら会自動車ポッポ、港北ひまわり会、港北ひまわり会ボンキッキ
		緑	ペガサスの会、つぼみ会、さくらの会、たねの会、すみれの会、みらくるの会、虹の会、竹の子会うさぎグループ、SKIP「にこにこ」、きしゃぼっぽ
西	まつぼっくり会学校部、訓練会キャロット	青葉	えくぼクラブ第1保育部、えくぼクラブ就学部、オレンジの会、スイミークラブ、えくぼフリッパーズ、at(アット)、れんげの会
中	ラッコ会、礎・麻美の会、チューリップ		
南	泉の会でんでん虫クラブ、泉の会童童クラブ、インディアンクラブ		
港南	すずな会、なずな会、さんき会 港南区地域訓練会「さ・い・た」	都筑	とまとのおうち、バナナのおうち、ペンギンクラブ、はじめのいっぽ
保土ヶ谷	希望の家あひる部会、希望の家あひる部会保育部、ハートの会	戸塚	つくしんぼ会保育部、おひさま
		栄	あしたばの会幼児訓練会
旭	めばえ会、旭区地域訓練会	泉	アリス、グリーンクラブ
磯子	すてっぴ、さつき会幼児保育部、ステラ	瀬谷	ほっぺどんぐり、ほっぺの会、ほっぺスマイル

(2) 障害者地域作業所への補助

就労することが困難な在宅障害者を対象に、週5日以上作業訓練等を行う団体に対し、次の通り補助を行いました。

ア 運営費補助

人件費 事務費等作業所の運営に係わる経費

平成17年度 補助額 合計 131 団体 1,570,562 千円

イ 特別介助加算

重度の知的障害と重度の肢体不自由の重複する障害者の介助に要する経費補助額

平成17年度 1人あたり月額 22,000 円 合計 168 人、41,734 千円

ウ 移送費補助

自力で地域作業所に通所することが困難な障害者の移送に要する費用

平成17年度 合計 107 団体 83,642 千円

エ 設置費補助

新設または移転する際に要した経費

平成17年度 補助額 1 団体 250 万円を限度に補助 合計 6 団体 20,000 千円

オ 借地・借家費補助

民間の土地及び家屋等の賃貸に係わる経費

平成17年度 補助額 1 団体月額 5 万円までは全額、超過分は 3/4 を補助

合計 128 団体 370,355 千円

カ 巡回指導員

地域作業所を巡回し、相談に応じるとともに、必要な指導助言を行う指導員を配置

平成17年度 活動回数 計 471 回

キ 訪問相談

地域作業所利用者の健康上の相談検査を行う人を派遣する経費

平成17年度 活動回数 計 114 か所

(3) 障害者グループホームへの補助

障害者が地域社会において、グループ生活を通じて自立生活を実現していく場である「障害者グループホーム」の設置、運営に対し、次の補助を行っています。(平成17年度)

ア 設置費補助

補助限度額 3,562,000 円

イ 運営費補助

a 運営基本費 入居者1人当たり 月額 81,800～189,260 円(入居定員等により異なります。)

知的障害者地域生活援助事業対象ホームについては、支援費の加算分を市単独補助

b 家賃補助 月額家賃の1/2 177,000 円限度

c 体験入居費 基本型 1人1泊 3,230 円

介助型 " 5,430 円

d バックアップ事務費 1ホーム年額 300,000 円

ウ 補助対象か所数(平成17年度)

a 障害者グループホームA型(横浜市社会福祉協議会障害者支援センターを通じて補助) 89 か所

b 障害者グループホームB型(運営主体に補助) 219 か所

障害者グループホーム一覧

(平成18年3月31日現在)

区名	A 型	B 型
鶴見	もくせい、小さな夢、キリン	樫の木ハイツ、楠の木ハイツ
神奈川	ダンボ、今人、来夢、れいんぼう、ふれんど菅田、ふれんど菅田、クローバー、銀河、第2銀河、グループホームすみれ、第2グループホームもくせい、グループホーム愛実、グループホーム愛実、G・H六角橋、グループホームかりん、つくし	ひまわり1、ひまわり2、ナザレンホーム、第2ナザレンホーム、ユーリカ
西	ふじだな	
中	ふれあい生活の家、本牧生活の家、やまゆり、さくらの家、ハイツきさらぎ、みどりがおか、カリタス、えみな	PWL新本牧1、PWL新本牧2、PWL本牧大里1、PWL本牧大里2、サンクレイン本牧A、サンクレイン本牧B、サンクレイン本牧C、ヒント1、ヒント2、ベイシティ本牧南A、ベイシティ本牧南B、オリーブの家、第2オリーブの家、なかなかホーム、大きな家、さくら、グループホーム本牧満坂
南	あい、オアシス、アガベ、うらら舎、とと、グループホームぱれっと、グループホームひまわり、レモンハウス	ラフォーレみなみ、ゆうあい南、ゆうあい永田
港南	グループホームイルカ、たんぼぼ	笹下ホーム1、笹下ホーム2、ゆうあい港南
保土ヶ谷	グリーンツリー、グループホームあざみ、グループホームはっぴー、サンハイム仏向、グループホームきのこ、ダンボ二番館、第3グループホームもくせい、サンハイツ狩場	恵和第1めぐみ寮、恵和第2めぐみ寮、恵和第3めぐみ寮、恵和第4めぐみ寮、恵和第5めぐみ寮、恵和第6めぐみ寮、恵和第7めぐみ寮、恵和第8めぐみ寮、恵和第9めぐみ寮、恵和第2やわらぎ、恵和第3やわらぎ、恵和第4やわらぎ、恵和第6やわらぎ、恵和第8やわらぎ、白根ホーム第14、白根ホーム第15、白根ホーム第19、なかまの家、サニーコート2、リンデンバウム1、リンデンバウム2、パイオニアハイツ1、パイオニアハイツ2、おりもホーム1、おりもホーム2、青い鳥、銀河1、銀河2、ハイツなるみ、サンハイム藤塚、ポラーノ1、ポラーノ2、光風、蒼風、清風、太陽、上原荘、楓1、楓2、自然荘1、自然荘2
旭	グループホーム葵(あおい)	四季の森1、四季の森2、かもめ、そよかぜ、さくら、鶴ヶ峰、鶴ヶ峰2、ハイツつばめ、市沢ホーム1、市沢ホーム2、恵和第1やわらぎ、恵和第5やわらぎ、恵和第7やわらぎ、恵和第9やわらぎ、恵和第10やわらぎ、白根ホーム第1、白根ホーム第2、白根ホーム第3、白根ホーム第4、白根ホーム第5、白根ホーム第6、白根ホーム第7、白根ホーム第9、白根ホーム第10、白根ホーム第11、白根ホーム第12、白根ホーム第16、白根ホーム第17、白根ホーム第18、白根ホーム第20、くるみホーム、第2くるみホーム、グループホーム大地、未来、すずらん、カーサ鶴ヶ峰、サルヴィア1、サルヴィア2、ハイムかわしま第1、ハイムかわしま第2、ハイムかわしま第3、ゆーとびあ、白根ハイツ、カーサ中白根、希望ヶ丘ハイツ、万騎が原ハイツ、秋元荘、ポラリス、咲・楽・街、川井ホーム、サフランの家
磯子	友の家、下宿屋、はまゆう、アポロ、コナン、グループホームコアラ	アレグリア、ひいらぎ、大空、大空2
金沢	大道ホーム、ドリームハウス春風	ゆうあい金沢、晴海、拓海、歩海、サザンクロス、ケンタウロス
港北	ハーモニー、港北壱番館、よつばホーム、第2よつばホーム、さくらロード菊名、さくらロード箕輪	四季、ふれんず
緑	グループホームソレイユ、スマイル	アプリコット、白根ホーム第13、コスモスガーデン1、コスモスガーデン2、森の泉1、森の泉2、ゆがふ1、ゆがふ2、すばる、第2すばる
青葉		シリウス、第2シリウス、ミルクウェイ、第2ミルクウェイ、ファミ、第2ファミ、アンダンテ、第2アンダンテ、エーデルワイス
都筑	ぼけっと、ポマト、びーす、グリーン川和ハイツ、第2グリーン川和ハイツ、ブルーベリー、スイートピー	若人、ハウスBEE、ハウスSEA、ハウスEEL、ハウスDOUX、ハウスF、ハウスG、平和ホーム1、平和ホーム2、みずほ1、みずほ2、びえんと1、びえんと2、みんなの家、オリオンの家、第2オリオンの家、ペガサス、第2ペガサス、グリーンハイツ、ビーンズ、アムール、ハイツマモル、フォレスト、ハッピーチャンス、夢友ハウス、セルフイッシュ、ラルゴ、みなる
戸塚	カンガルーの家、第2カンガルーの家、ファイブメン、ピオトープ上矢部、メゾン「みどり2」、キララ	レオ1、レオ2、レオ3、レオ4、ゆうきの里、朝日第一ホーム、朝日第二ホーム
栄	あさがお、マンボウ	きゃんばす、どリーむはんず、ふぉーびーす、からーず、ト

		ボス、空、風、虹、雲、グループホーム月、グループホーム星
泉	アイリス、サンハイム緑園都市、まつかぜホーム向ヶ丘、まつかぜホーム中村、横山ハイツ、いづみ、メゾン「みどり」、いづみ野ハイツ、石川ハイツ	まちなど、ウイズ、ウイズ、ウイズ、ウイズ、ウイズ、泉の郷たんぼぼ、みなみ風、みなみ風2、みなみ風3、みなみ風4、ゆい、ゆい2、ゆい3、ゆい4、ユーリカ
瀬谷	ほほえみ、土屋荘	ききゅう船、ななほしてんとう、ドムス、泉の郷さくら

障害者地域作業所一覧(平成17年度運営費交付施設)

区	作業所	通所者数 (人)	区	作業所	通所者数 (人)
鶴見	ふれあいの会鶴見共同作業所	14	保土ヶ谷	地域作業所ダンボ	15
	一步舎	17		第二ダンボ	14
	一步舎2号館	17		ワークショップ夢・21西谷	15
	障害者地域作業所「友愛の家」	14		ワークショップ夢・21西谷	11
	鶴見区障害者地域作業所「虹」	13		ワークショップ夢・21西谷	10
	鶴見区障害者地域作業所 ウィズ	13		ワークショップ夢・21上星川	14
	地域作業所Peace	12		ワークショップ夢・21上星川	14
	雑貨工房 みらい	16		ブルーポケット	11
神奈川	横浜援護授産所	15		地域作業所 浜風	16
	第二横浜援護授産所	14		地域作業所トラック	17
	YSK作業所	15		地域作業所はなかご	11
	福祉作業所パティスリーもくせい	12		ワークショップ夢21・上星川	14
	地域作業所アトリエもくせい	10			
	地域作業所ティールームもくせい	12			
	地域作業所ワークスみなと	12			
	地域作業所キッチンみなと	16			
	おおぐち工房	15	もみの木第1作業所	10	
	おおぐち工房第二	15	もみの木第2作業所	13	
	おおぐち工房第三 ふれあいTOMO	12	障害者地域作業所第2あさひの家	10	
	ワークステーション	13	地域作業所カブカブ	15	
西	無限夢工房	18	シュガーポット	13	
	どりーむ横浜二番館	19	地域作業所 おだか	11	
中	ことぶき福祉作業所	20	旭	地域作業所 第二おだか	11
	地域作業所えちご家	13		リブレ・プエルタ	14
	障害者地域作業所ワークショップ・ブルスカイ	11		障害者地域作業所まどか工房	12
	障害者地域作業所 第2ブルスカイ	11		障害者地域作業所まどか工房	12
	本牧ダック	13		地域作業所ミコミコカンパニー	12
	シャロームの家	20			
	第二シャロームの家	19			
	第三シャロームの家	20		障害者活動センター「きょうの会」	11
	ワークランドPWL	17		障害者活動センター第2「きょうの会」	10
	第二ワークランドPWL	20		障害者地域作業所いそご青い鳥	14
	デイセンターつぼみ	14	青い鳥第二作業所	11	
	障害者地域作業所バード	12	障害者地域作業所カナン工房	13	
	風のバード	19	どーなつ	10	
	えん	12	金沢	福祉作業所ゆうゆう	15
南	南第二作業所「めざみ」	17		第2つばさ作業所	19
	地域作業所「こころ」	12		金沢ひだまりの家	10
	地域作業所「あい」	12		ごのご	17
	地域作業所 第二「あい」	11		地域作業所なぎさ21世紀	12
	すみれ作業所	10		コスモス工房	12
	ラフォーレさくら	21	障害者地域作業所「かしの木ホーム」	14	
港南	フラワーロード	16	港北	地域福祉作業所 はんど	18
	障害者地域作業所Honey Bee	10		地域作業所 いろえんぴつ	18
	港南福祉ホーム第2ひまわり	10		ほっと・館 宇宙(そら)	16
	ひだまりあったかい社	10		ごぼうハウス	20
	地域作業所黄色いからす	14			
	地域作業所第二黄色いからす	10			

区	作 業 所	通所者数 (人)	区	作 業 所	通所者数 (人)	
緑	地域作業所 織人	16	栄	地域作業所草の実	11	
	ブナの森作業所	15		地域作業所まってる	18	
	地域作業所 陽だまり	11		地域作業所「なかだ」	20	
	地域作業所カブカブ竹山	15		障害者地域作業所トムトムの家	12	
	UNO工房	12		いずみ福祉作業所 ゆう	10	
青葉	キッチンわかば	11	泉	地域作業所 リサイクルワークス	18	
	ほっと・館 花			ジョイカンパニー」1	19	
	グリーン	16		ジョイカンパニー」2	20	
	第2グリーン	17		ジョイカンパニー」3	14	
都筑	アスタPC	22		地域作業所つぼみの家	10	
	アスタ荏田	12		地域作業所ぶどうの樹	16	
	かもめ福祉工房	19		地域作業所ほっとこーひー	13	
	地域作業所アイテック			地域作業所やよい	12	
	ワークアシスト仲町台	10		地域作業所 農園ユーリカ	10	
	ほっと・館	16		わいわいクラブ	13	
	ほっと・館 ぷらす わん			瀬谷	ともしびの家第2作業所	17
	地域作業所 レアレ つづき	15			ランチボックス	18
	クラブハウス すてっぷなな	11			あいざわ作業所	12
		地域作業所 ほっとせや	13			
戸塚	DEM	12	地域作業所リサイクルバザー	13		
	地域作業所第2しもごう	10				
	りぼん東戸塚	12				
	リーふ東戸塚	14				
	りずむ東戸塚	14				

6 ふれあいショップ設置促進事業

知的障害者の就労の場を確保するとともに、障害者地域作業所等で製作した作品の展示・販売をする「ふれあいショップ」を設置しています。

店名	場 所	開 店 日
か も め	中区港町 2-9 (関内駅北口)	H 4.12. 9
P O R T	鶴見区本町通 4-171-23 (潮田交流プラザ内)	H 6. 6.21
ハ ト ポ ッ ポ	青葉区市ケ尾町 31 - 4 (青葉区総合庁舎内)	H 7. 4.24
す て っ ぷ	都筑区茅ヶ崎中央 32 - 1 (都筑区総合庁舎内)	H 7. 4.24
さ ん ぽ み ち	栄区桂町 279 - 29 (栄公会堂内)	H 7.12.15
み な と	西区みなとみらい 1-1 (臨港パーク内)	H 8. 4.26
て ん	泉区和泉町 4636 - 2 (泉区総合庁舎内)	H 8.11.11
あ お ぞ ら	港南区上大岡西 1-6-1 (ウィリング横浜 4 F)	H 9.10. 1
ば あ - す で い	港北区小机町 3302 - 6 (日産スタジアム内)	H10. 4. 1
愛 あ い	磯子区滝頭 1-2-1 (横浜市立脳血管医療センター内)	H11. 8. 1
い そ っ ぷ	磯子区 3-5-1 (磯子区総合庁舎内)	H11.11.15
サ ン テ	南区浦舟町 4-57 (市民総合医療センター 6 F)	H12. 1. 4
は あ ふ た い む	保土ヶ谷区神戸町 129-3 (保土ヶ谷スポーツセンター内)	H12. 9. 1
あ す な ろ	磯子区杉田 5-32-25 (磯子スポーツセンター内)	H14. 3.14
の げ や ま	西区老松町 1 (中央図書館レストラン棟内)	H14. 3.29
ク レ ヨ ン	保土ヶ谷区川辺町 5 - 11 (かるがも内)	H15. 2. 1
エイチバイスリー (H×3) 戸塚店	戸塚区上倉田町 435 - 1 (男女共同参画センター横浜 1F)	H15.11.17
エイチバイスリー (H×3) 桜木町店	中区桜木町 1 - 1 (健康福祉総合センター 10F)	H17.3.29
マ - ブ ル	金沢区泥亀 2 - 14 - 5 (金沢地区センター・図書館内)	H17.3.30

7 手当・年金

国民年金法に定める障害基礎年金(「国民年金事業」の項参照)ほか、次の手当・年金を給付しています。
各種手当支給状況 (平成17年度)(金額単位:千円)

	在宅心身障害者手当				障害児 福祉手	特別障 害者手当	経過的 福祉手当
	最重度	重 度	中 度	計			
給付人数	(前期)1,390 (後期)1,415	(前)42,484 (後)43,191	(前)12,095 (後)12,341	(前期)55,969 (後期)56,947	1,551	1,748	347
支給総額	84,150	1,499,313	305,450	1,888,913	268,428	554,543	59,755

(1) 在宅心身障害者手当

市内の在宅心身障害者(児)に、本市単独で手当を支給しています。(昭和48年度条例制定)

なお、毎年4月1日現在1年以上県内に住所を有している在宅の心身障害者には、神奈川県から同額の手当が支給されています。ただし、県市とも施設に入所している方は除外されます。

対象となる障害範囲および手当の額は次のとおりです。

* H17.10.1以降、65歳以上で新規に身体障害者手帳を取得された方は、対象外。

ア 最重度障害者(年額60,000円)

(ア) 身障1・2級でかつIQ35以下の重度障害者

イ 重度障害者(年額35,000円)

(ア) 身障1級または2級

(イ) 知的障害者でIQ35以下

(ウ) 身障3級でかつIQ50以下の重複障害者

ウ 中度障害者(年額25,000円)

(ア) 身障3級

(イ) 知的障害者でIQ36~40

(ウ) 身障4級でかつIQ50以下の重複障害者

(2) 障害児福祉手当

在宅の重度障害児に対し、その障害によって生ずる特別の負担を軽減する一助として法律に基づき手当を支給しています。

ア 対象者

日常生活において常時介護を要する重度障害者。身障手帳1級及び2級程度の一部、IQがおおむね20以下の知的障害児及びこれらと同程度の障害児(本人及び扶助義務者について所得制限あり)

イ 手当額(平成17年度)

月額14,430円

(3) 特別障害者手当

ア 対象者

日常生活において常時特別の介護を要する重度障害者。身障手帳1・2級程度の障害及び知的障害(おおむねIQ20以下等)が重複しているか、これと同程度の障害、疾病等がある者(本人及び扶養義務者について所得制限あり)

イ 手当額(平成17年度)

月額26,520円

(4) 心身障害者扶養共済制度

心身障害者の相互扶助の精神を基調とし、本市が独立行政法人福祉医療機構と保険契約を結び、この契約に基づき本市は毎月加入者から掛金を徴収し、加入者が死亡又は著しい障害を有する状態となった後に残された障害者に年金を支給しています。1人の心身障害者につき2口まで加入できます。

ア 加入者数と掛金月額

(平成17年度末現在)(金額単位:円)

加入時の年齢	掛金月額	加入口数
35歳未満	3,500	57
35歳以上40歳未満	4,500	140
40歳以上45歳未満	6,000	224
45歳以上50歳未満	7,400	558
50歳以上55歳未満	8,900	201
55歳以上60歳未満	10,800	199
60歳以上65歳未満	13,300	261
計	-	1,640

イ 給付内容

(単位：円)

種 別	金 額		備 考
年 金	1口加入(月額)	20,000	加入者が死亡又は著しい障害を有する状態になった場合
	2口加入(月額)	40,000	
弔 慰 金	1年以上5年未満継続加入	20,000	障害者が死亡した場合(2口加入の場合は該当額の倍額)
	5年以上20年未満継続加入	50,000	
	20年以上継続加入	100,000	
特別弔慰金	納入した保険料相当額の範囲内	-	告知義務違反、加入後1年以内の自殺により年金が給付されなかった場合
脱退一時金	5年以上10年未満継続加入	30,000	掛金の負担が困難なため、やむを得ず脱退した場合(2口加入の場合は該当額の倍額)
	10年以上20年未満継続加入	50,000	
	20年以上継続加入	100,000	

給付状況

年金 553件 弔慰金 3件 脱退一時金 6件 (平成17年度執行分のみ)

8 各種援護施策

(1) 医療

ア 更生医療(医療福祉事業のページを参照してください。)

イ 進行性筋萎縮症・筋ジストロフィー対策事業

社会福祉法人横浜市社会福祉協議会障害者支援センターが行う検診と訓練事業に対し補助を行いました。

(平成17年度)

	実施回数	人 員
集団検診	1	20
訪問検診	1	4
集団訓練	1	20

協力医療機関

横浜市立大学医学部附属病院

(2) 補装具・日常生活用具など

ア 補装具の交付・修理【表2】

身体障害者の障害部位、欠損機能を補うための用具の交付・修理をしました。

イ 日常生活用具の給付・貸与【表3】

重度の障害者の日常をより円滑に、また便利にするための用具を給付または貸与しました。

表2 補装具交付・修理状況

(平成17年度)(金額単位:円)

種 目	身 体 障 害 者				身 体 障 害 児			
	交 付		修 理		交 付		修 理	
	件数	金額(公費)	件数	金額(公費)	件数	金額(公費)	件数	金額(公費)
盲人安全杖	135	474,121	1	2,200	2	7,880	0	0
義 眼	18	1,152,020	0	0	2	229,350	0	0
眼 鏡	95	2,055,239	5	36,820	6	118,221	0	0
補 聴 器	750	42,260,782	1,060	6,311,789	103	11,497,310	355	2,214,159
義 手	28	4,756,292	26	2,957,597	0	0	0	0
義 足	159	62,163,550	153	24,276,536	8	2,439,227	3	550,729
装 具	1,082	81,615,651	825	18,260,398	609	74,317,669	133	5,266,068
車 い す	380	65,253,828	784	36,084,469	273	53,293,168	196	9,640,840
電 動 車 い す	62	27,717,911	296	21,701,814	22	9,898,012	32	2,392,217
歩 行 器	12	482,960	4	71,522	17	578,694	3	109,849
歩 行 補 助 杖	141	946,721	21	68,389	7	73,938	1	2,268
点 字 器	9	82,892	0	0	0	0	0	0
収 尿 器	20	228,200	4	107,447	0	0	0	0
排 便 保 持 具					0	0	0	0
ス ト マ 用 装 具	39,746	388,280,016			6,798	122,878,268		
頭 部 保 護 帽	20	387,017	1	1,389	28	315,156	0	0
座 位 保 持 い す					5	674,031	3	328,286
起 立 保 持 具					0	0	0	0
座 位 保 持 装 置	50	13,344,603	48	4,641,087	186	41,888,575	122	8,449,333
頭 部 保 持 具					0	0	0	0
人 工 喉 頭	27	1,644,412	1	6,035	0	0	0	0
そ の 他	0	0	0	0	2	434,530	0	0
計	42,734	692,846,215	3,229	114,527,492	8,068	318,644,029	848	28,953,749

表3 日常生活用具給付等事業

(平成17年度)(金額単位:円)

種 目	給 付 対 象 者	基 準 単 価	給 付 状 況			
			身 体 障 害 者		身 体 障 害 児	
			件 数	金 額 (公 費)	件 数	金 額 (公 費)
盲人用テープレコーダー	1・2級の視覚障害者(児)	23,000	1	23,000	0	0
盲人用時計	1・2級の視覚障害者	(触読式) 10,300	16	164,630	0	0
		(音声時計) 13,300	75	743,315	0	0
盲人用タイムスイッチ	"	3,750	0	0	0	0
点字タイプライター	"	63,100	4	157,030	1	60,200
盲人用電卓	"	52,000	5	115,400	0	0
電磁調理器	1・2級の視覚障害者世帯	41,000	23	889,920	0	0
盲人用体温計	"	9,000	26	223,350	0	0
盲人用はかり	"	3,750	0	0	0	0
盲人用体重計	"	18,000	38	662,880	0	0
歩行時間延長信号機用送信機	1・2級の視覚障害者(児)	7,000	2	14,000	0	0
拡大読書器	視覚障害者(児)	19,800	75	14,047,190	2	387,900
点字ディスプレイ	視覚障害1・2級かつ聴覚障害1・2級の者	383,500	0	0	0	0
屋内信号装置	1・2級の聴覚障害者世帯	87,400	68	4,636,691	1	85,150
聴覚障害者通信装置(FAX)	"	128,000	105	5,106,049	11	487,645
文字放送テープレコーダー	聴覚障害者(児)	80,000	11	395,720	8	192,860
聴覚障害者用情報受信装置	"	89,800	48	3,290,770	4	206,180
浴槽	1・2級の下肢・体幹機能障害者(児)	58,300	16	848,460	3	172,650
湯沸器	"	50,000	12	597,750	2	100,000
便器	"	15,160	9	109,743	0	0
手すり付き便器	"	21,990	16	335,705	1	19,740
特殊便器	1・2級の上肢機能障害者(児)	159,000	38	4,550,356	2	302,400
特殊マット	1・2級の上肢・体幹機能障害者(児) 重度又は最重度の知的障害者(児)	19,600	16	250,560	4	55,560
特殊寝台	1・2級の下肢・体幹機能障害者(児)	154,000	95	14,240,650	17	2,422,250
パーソナルコンピュータ	1・2級の上肢又は言語・上肢複合障害者(児)	118,500	59	6,662,949	4	400,630
特殊尿器	1級の下肢障害者	67,000	3	174,850	0	0
入浴担架	"	82,400	1	45,150	0	0
体位変換器	"	15,000	4	31,250	2	26,025
重度障害用意思伝達装置	両上下肢機能全廃及び言語機能喪失者	470,000	9	3,805,365	0	0
携帯用会話補助装置	発声・発語に著しい障害を有する者(児)	98,800	18	979,300	2	143,500
入浴補助具	下肢・体幹機能障害者(児)	90,000	142	6,263,175	24	1,549,704
訓練椅子	1・2級の下肢・体幹機能障害者(児)	33,100	0	0	3	33,250
頭部保護帽	重度又は最重度の知的障害者(児)	12,160	4	22,680	5	37,140
移乗機	1・2級の下肢・体幹機能障害者(児)	119,700	7	179,970	0	0
褥創予防マット	"	96,600	60	41,817,195	13	743,758
移動用リフト	"	159,000	5	733,000	0	0
歩行支援用具	平衡機能または下肢・体幹機能障害者(児)	60,000	87	3,888,731	10	440,765
透析液加温器	1・3級の腎臓機能障害(児)	51,500	44	1,810,800	1	49,250
酸素ボンベ運搬車	手帳を有し医療保険による在宅酸素療法を行う者	17,000	1	17,000	0	0
ネブライザー	1・2・3級の呼吸機能障害者等	36,000	84	2,078,626	24	485,820
吸引器	呼吸機能障害者(児)等	59,000	170	7,850,960	65	2,881,010
自動消火器	1・2級の身体障害者 重度又は最重度の知的障害者	30,900	1	28,700	0	0
火災警報器	"	15,500	2	11,060	0	0
視覚障害者用ホータブルレコーダー	1・2級の視覚障害者(児)	95,000	109	7,119,840	1	79,900
視覚障害者用活字読み上げ装置	"		23	2,275,280	0	0
ストマ用器具	人工肛門・人工膀胱造設者(児)	月額 肛門 8,858 膀胱 11,639	6,072	56,408,816	114	1,202,584
点字図書	視覚障害者	一般図書との差額	44	836,596	0	0
福祉電話(貸与)	難聴又は外出困難(2級以上)な身体障害者世帯	83,300	2	9,660	0	0
あんしん電話	1・2級の身体障害者	工事件数 延月数	47 (3807)	145,458 5,897,833	0	0
合 計			7,697	200,497,413	324	12,565,871

ウ 重度障害者あんしん電話設置事業

ひとり暮らしまたはそれに準ずる重度障害者に対して、緊急時、ペンダント型発信機を押すことで近隣の協力者及び消防局に通報できる電話を設置しました。

エ 身体障害者補助犬定期検診等医療費給付

重度の視覚障害者、肢体不自由者、聴覚障害者に給付された補助犬に対し、定期健診及び疾病に関する施療を行い、補助犬を最良の状態に保つことにより、在宅身体障害者の自立と社会参加を促進しています。

平成 18 年 3 月末日現在 補助犬活動頭数 23 頭（盲導犬 22 頭、介助犬 1 頭）

オ 寝具乾燥

「高齢者福祉事業」参照

カ 障害者情報バリアフリー化支援事業

知的障害者（児）や重度の視覚・上肢機能障害者（児）を対象に障害者が情報機器（パソコン等）を使って、情報の収集・発信を行う際に使用する周辺機器やソフトウェア等を購入する経費の一部を機器の購入に要した費用の 3 分の 2 以内でかつ 10 万円を限度として助成しています。

平成 17 年度は、52 件 3,333,665 円の助成を行いました。

(3) 住環境整備の助成

ア 住宅改造費

重度障害者が日常生活を容易に過ごせるよう、自宅の玄関・台所・浴室・便所等を改造するための費用を 120 万円を限度に助成します。

住宅改造費補助状況

(平成 17 年度)

補助 実人員	補助金額 (円)	改造箇所別件数(延べ件数)								負担区分別件数				
		浴室	便所	玄関	台所	廊下	階段	居室	その他	0	1/10	1/4	1/2	3/4
239	162,662,141	105	87	44	19	50	18	58	86	82	73	49	24	11

イ 機器購入費・機器取付費

(平成 17 年度)

対象機器名	助成限度額		件数		金額(円)	
	購入費	取付費	購入費	取付費	購入費	取付費
移動リフター	100万円	40万円	37	30	17,278,795	3,183,127
階段昇降機	100万円	12万円	27	22	16,344,665	1,775,760
段差解消機	55万円	20万円	19	23	7,117,848	3,080,865
環境制御装置	60万円	7万円	2	0	67,095	0
コミュニケーション機器	30万円	3万円	9	3	758,736	89,190
合計			94	78	41,567,139	8,128,942

(4) ヘルパー派遣と緊急一時保護

ア 手話通訳者・登録手話通訳者の派遣

聴覚障害者や言語機能障害者が意思の疎通をスムーズに行えるように依頼に応じて、随時手話通訳を派遣しています。

イ 障害者ガイドヘルプ事業、ガイドボランティアの紹介

単独では外出が困難な視覚障害者、全身性障害者並びに知的障害者が外出する際に、ガイドヘルプサービスの提供及びガイドボランティアの紹介を行なっています。

(ア) ガイドヘルプ事業

利用時間：404,873 時間（年間総利用時間）

(イ) ガイドボランティア紹介状況

（平成 17 年度）

種 別	件 数
視覚障害者	7,946
脳性マヒ者等 全身性障害者	9,437
計	17,383

ウ 在宅障害児者家庭援護事業

社会福祉法人横浜市社会福祉協議会障害者支援センターを通じ、障害児・者をもつ家庭の負担を軽減するため家庭奉仕員の派遣を行う団体に助成を行いました。

平成 17 年度 家庭奉仕活動 派遣家庭数 216 世帯
延派遣回数 3,932 回
奉仕員数 221 人
助成額 1 回 1,400 円

エ 在宅重度障害者家庭奉仕員の派遣

「高齢者福祉事業」参照

オ 障害者ホームヘルプ事業

身体介護や家事援助を必要とする障害児・者の在宅生活の支援を行うため、ホームヘルプサービスを提供しました。

(ア) 身体介護

入浴、排泄、食事等の介助

利用時間：709,623 時間（年間総利用時間）

(イ) 乗降介助

通院等のための乗車又は降車の介助

利用時間：439 時間

(ウ) 家事援助

調理、洗濯、掃除等の介助

利用時間：395,158 時間（年間総利用時間）

(I) 日常生活支援

身体介護、家事援助及び見守り等の支援

利用時間 119,355 時間（年間総利用時間）

カ 障害者短期入所事業

在宅で障害者を介助している家族が疾病や冠婚葬祭等で介助できないときや、疲労回復のため休養をとりたいときなどに、施設や病院に入所しています。

(平成 17 年度)

		日中利用	宿泊利用	送迎
身体障害者		464	4,487	5
知的障害者	市立	-	811	0
	その他	2,466	24,063	94

キ 在宅障害者緊急一時保護事業

在宅で障害者を介護している家族が疾病や冠婚葬祭等で介護できないとき等に一時的に保護、またはその家族に介護人を派遣しています。

(平成 17 年度)

	障害者
介護人派遣	681

(5) 運賃割引証、特別乗車券の交付

障害者が鉄道・バス等を半額で利用できるよう運賃特別割引証を交付しています。第 1 種身体障害者及び療育手帳 A 判定の人の場合、介護人も半額となります(平成 18 年度末で割引証の交付を廃止。ただし、身体障害者手帳もしくは療育手帳の提示で半額になります。)。1 級から 4 級までの身体障害者及び I Q50 以下の知的障害者には、バス・市営地下鉄の無料乗車券を交付しています。また、身体障害者で自動車の運転を行う人、第 1 種身体障害者及び第 1 種知的障害者が乗車し介護者が運転を行う場合は、有料道路の半額割引証を交付しています(平成 15 年 12 月から制度が変更になり、割引証のかわりに障害者手帳にスタンプを受け、そのページを提示することで割引を受けられるようになりました。)

交付実績

(平成 17 年度)

区 分		交付人数	
バス地下鉄	乗車券	単 独 用	9,575
		介護付用	25,518
割 引 証	定 期 券	単 独 用	742
		介護付用	1,286
特 別 乗 車 券 (身体障害者・知的障害者のみ)		28,079	

(6) 施設の通所交通費助成

市内在住の身体障害者・知的障害者で、通所施設又は障害者地域作業所等に通所する人に対し、本人及び送迎介助者の交通費を助成しています。

(7) 自動車運転免許取得援助等

ア 身体障害者専用教習車の設置

身体障害者が運転できるよう、アクセルブレーキ・ハンドル等を改造した教習車を、市内の2か所の教習所に設置し、肢体不自由者の運転訓練に役立てています。

身体障害者専用練習車利用状況 (平成17年度)

			障害別卒業者数						
			下肢障害	上肢障害	片マヒ障害	四肢マヒ障害	体幹障害	その他	計
京急上大岡自動車学校	港南区港南2-12-1	1,800cc オートマチック (標準試験車)	5	0	3	0	0	0	8
関東自動車学校横浜西口校	西区南軽井沢62-1	1,800cc オートマチック (標準試験車)	3	3	0	1	0	0	7
計			8	3	3	1	0	0	15

イ 自動車運転訓練費の補助

1級から4級までの身体障害者及び知的障害者が各都道府県公安委員会の指定した教習所で運転技能を習得する場合にその費用(技能教習に要した額の3分の2、限度額は10万円)を補助しています。

自動車運転訓練費補助状況 (平成17年度)(金額単位:円)

	下肢障害	上肢障害	片マヒ障害	四肢マヒ障害	体幹障害	内部障害	聴覚障害	言語・そしやく	知的障害	計
補助件数	11	3	3	4	0	6	9	0	3	39
補助金額	915,600	293,300	300,000	398,300	0	471,400	776,000	0	297,200	3,451,800

ウ 自動車改造費の助成

重度の上肢・下肢・体幹機能障害者等が、仕事や通勤のために購入する自動車のアクセル・ブレーキ・ハンドル等の改造費を13万円を限度として助成しています。

平成17年度は20件2,392,750円の助成をしました。

(8) 福祉バスの提供

障害児・者団体が、視察・研修や野外活動などを行う場合に無料で提供します。利用の窓口は、横浜市社会福祉協議会が行っています。

(9) 重度障害者タクシー料金の助成(福祉タクシー制度)

市内在住の在宅重度障害者のうち、バス、市営地下鉄の特別乗車券の交付を受けていない人に対し、タクシー料金の基本料金金額を助成するタクシー利用券を交付しています。

交付枚数は月6枚、年間72枚までです。

なお、人工透析に週3回以上通う腎臓機能障害者に対しては、月12枚、年間144枚まで助成しています。

福祉タクシー利用券交付事業 (平成17年度)

身体障害者					小計	知的障害	重複障害	計
視覚	下肢	体幹	内部	割増				
1,648	2,834	9,665	6,709	3,149	24,005	1,340	11	25,356
利用枚数					839,058枚			

(10) 障害者自主製品販路拡大事業

障害者地域作業所において障害者が手作りした品物を広く市民に購入していただくため、カタログによる通信販売を行っています。

ア 趣旨

自主製品の販売を通じて、障害者の社会参加の促進を図るとともに、障害者に対する市民の理解を深める。

イ 実施主体

社会福祉法人横浜市社会福祉協議会障害者支援センター

(11) ハンディキャブ事業

公共の交通機関を単独で利用するのが困難な重度の障害者で車椅子利用の人に対し、車椅子のまま乗車できるリフト付小型車両（ハンディキャブ）を提供しています。

ア 運行事業

専用の運転手付ハンディキャブを低額の利用料で提供します。

平成 17 年度 5,462 件

イ 貸出事業

ハンディキャブの車両の貸出のみ提供します。

平成 17 年度 283 件

ウ 運転ボランティア紹介

貸出事業に対し運転ボランティアを紹介します。

平成 17 年度 191 件

(12) 障害者社会参加推進センター事業

横浜市身体障害者団体連合会が設置した「横浜市障害者社会参加推進センター」の運営費を補助し、事業を委託することにより、身体障害者の自立と社会参加の促進を図ります。

ア 障害者社会参加推進協議会運営事業

イ 調査、研究、研修事業

ウ 各種相談事業

エ 啓発普及事業

9 団体育成

障害のある人々に対する福祉サービスをより幅広く展開するため、各種団体に事業の補助・委託を行いあわせて団体の指導・育成を図っています。

(1) 社会福祉法人横浜市社会福祉協議会障害者支援センター

市内の在宅障害児・者及びその家族に対する療育援助と障害福祉問題に関する啓発活動を行っています。

ア 在宅障害児者家庭援護事業

イ 訓練会・作業所への補助

ウ 進行性筋萎縮・筋ジストロフィー対策事業

エ 障害者福祉団体活動支援事業

横浜地域で活動をする障害児・者団体に対し、活動費の一部を補助しました。

平成 17 年度 対象団体 17 団体

オ 啓発相談活動事業（平成 17 年度）

(ア) 機関誌「お元気ですか」発行

発行回数 4 回 発行部数 10,000 部

(イ) 研修会議等の開催

各対象分野別に延 17 回実施しました。

(ウ) 巡回相談指導員の派遣

各関係団体からの専門的な相談に応じ、団体の支援にあたりました。

派遣回数 471 回

(I) 地域作業所等に対する巡回指導（健康相談）

保健師が地域作業所、地域活動ホームを訪問し、保健衛生等に関し、必要な相談・指導を行いました。

巡回か所数 114 か所

(2) 知的障害者等関係団体への補助

(平成 17 年度)(金額単位：円)

団 体 名	補助金額	実 施 事 業 内 容
神奈川県知的障害施設団体連合会	210,000	文化事業、調査研究事業、研修事業等
財団法人横浜市知的障害者育成会	700,000	相談事業、スポーツ・レクリエーション事業
神奈川県重症心身障害児者協議会	90,000	職員研修、研究発表会実態調査等
横浜市心身障害児者を守る会連盟	300,000	福祉大会、スポーツ・レクリエーション事業等

(3) 身体障害者関係団体への補助

(平成 17 年度)(金額単位：千円)

団 体 名	会員数	補助金額	実 施 事 業 内 容	
(社)横浜市身体障害者団体連合会	3,983	3,750	福祉思想啓発、研修会、スポーツ振興	
浜 身 連 加 盟 団 体 内 訳	横浜市肢体障害者福祉協会	1,050	〃	
	横浜市視覚障害者福祉協会	400	〃	
	(社)横浜市聴覚障害者協会	400	〃	
	横浜市車椅子の会	230	400	〃
	横浜市脳性マヒ者協会	140	350	〃
	横浜市腎友会	700	200	〃
	横浜市オストミー協会	500	200	〃
	横浜市港笛会	120	200	〃
	横浜市中途失聴・難聴者協会	220	200	〃
	横浜市もみじ会	230	200	〃
横浜市傷痍軍人会	93	1,400	〃	

(4) 奉仕員養成

(平成17年度)(金額単位:千円)

事業名	受講者数	委託費	事業内容
点訳奉仕員養成事業	165	437	点字図書印刷物の作成、点訳奉仕者の養成
録音奉仕員養成事業	148	437	声の図書作成、録音奉仕者の養成
手話通訳奉仕員養成事業	28	612	手話ボランティアの養成(たつの会)
初級手話講習会	90	1,224	手話ボランティアの養成(社会参加推進センター)
中級手話講習会	32	612	手話奉仕員養成事業修了者の技術向上のための講習会
上級手話講習会	22	612	手話の一定技術を習得させるための講習会
手話通訳者統一試験	55	768	横浜市手話通訳者となるための登録試験の実施
要約筆記奉仕員養成講習会	75	1,608	要約筆記通訳者・パソコン文字通訳者の養成

(5) 障害者団体各種大会への補助金

(平成17年度)

大会名	趣旨	主催	開催日	場所	参加者	補助金
第24回ふれあいキャンプ	障害者、一般市民等がキャンプの生活の場を共有することにより相互理解を深める。	横浜市心身障害児者を守る会連盟	平成17年 8月5日 ～ 8月7日	障害者研修保養センター「横浜あゆみ荘」他	68人	210,000円
2006年障害者の成人を祝う集い	20歳を迎える障害者の成人とその家族及び関係者が集い、成人を祝う。	横浜市心身障害児者を守る会連盟	平成18年 1月15日	横浜ラポール	320人	350,000円
第54回横浜市身体障害者福祉大会	横浜市における身体障害者問題の討議と各種功労者の表彰を行う。	(社団)横浜市身体障害者団体連合会	平成17年 7月10日	横浜ラポール	300人	460,000円
第46回政令指定都市身体障害者福祉団体連絡協議会ならびに第38回親善スポーツ大会	政令指定都市身体障害者福祉団体の代表が一堂に会し、大都市における共通問題を討議する。また、スポーツ大会を通じて友情を深める。	(社団)横浜市身体障害者団体連合会	平成17年 9月17日 ～9月18日	仙台市	15人	615,000円

10 文化・スポーツ・レクリエーション

(1) 障害者スポーツ文化センター横浜ラポール

スポーツや文化活動を通して、障害者ひとりひとりの健康づくりや社会参加並びに健常者との交流を促進するための中核施設です。

・開館日数 345日 (前年度 345日)

・施設利用者数 延べ 411,028人 (前年度 392,563人) 1日平均 1,191人 (前年度 1,137人)

施設名	施設種別	規模	平成17年度 運営費(千円) 当初予算	開設 年月日	所在地 運営主体
横浜市障害者スポーツ文化センター 横浜ラポール	身体障害者福祉センター (A型)	地上3階・地下1階 延床面積28,817.74㎡	740,138	平成4年 8月28日	港北区鳥山町1752 (社福)横浜市リハビリ テーション事業団

(2) 障害者スポーツ振興事業

ア リハビリテーション・スポーツ事業

各種相談を通じて、障害の状況に応じた適切な教室や個別指導を実施し、体力づくりの支援とスポーツ活動への導入を図ります。

運動・スポーツに関する初期相談、リハビリテーション・スポーツ教室ほか(参加人数 延べ 2,309人)

イ スポーツ・レクリエーション事業

卓球教室、水泳教室、スポーツの時間ほか(参加人数 延べ 9,615人)

ウ スポーツ・レクリエーション振興事業

障害者スポーツ指導員養成研修会(初級)(参加人数 延べ 252人)

障害者スポーツボランティア養成研修会(参加人数 延べ 49人)

その他障害者スポーツボランティア交流研修会、フォローアップ研修会、種目別研修会
(参加人数 延べ 208人)

エ 横浜F・マリノスふれあいサッカー(愛称: futuro フテューロ)

ワールドカップを契機に、これまで障害者サッカー育成事業で行ってきた横浜市選抜の育成に加え、知的障害者がサッカーを身近に楽しめる環境の整備と技術の向上を目的とし、横浜F・マリノスの協働事業として実施しました。(実施回数 45回、参加人数 延べ 950人)

オ 定期リーグ記録会

卓球オレンジリーグ、ボッチャリーグ、フライングディスク記録会ほか(参加人数 延べ 610人)

カ 地域支援事業

障害者が地域の身近な施設でスポーツ等が行えるよう、各区スポーツセンター地区センター、地域ケアプラザ等でスポーツ教室等を開催します。

卓球、ボッチャ、高齢者転倒骨折予防教室ほか(実施回数 194回、参加人数 延べ 4,340人)

(3) スポーツ大会・交流イベント

ア 第5回全国障害者スポーツ大会

開催地: 岡山県

期間: 平成17年11月5~7日

派遣人数: 選手49人・役員37人の合計86人

成績: 金=31個、銀=18個、銅=7個

イ 第9回ハマピック

身体障害者及び知的障害者のスポーツ振興を図るとともに、参加者の競技力向上及び体力の維持増進を目的として実施しました。

種 目	実施時期	場 所	参加人員		
			身体障害	知的障害	合 計
水 泳 競 技	平成17年4月24日	横浜ラポール プール	87	157	244
卓 球 競 技	平成17年4月24日	横浜ラポール メインアリーナ	48	22	70
サウト テーブルニス	平成17年5月15日	横浜ラポール メインアリーナ	4		4
陸 上 競 技	平成17年5月8日	三ツ沢公園陸上競技場	146	165	311
フライングディスク	平成17年5月1日	三ツ沢公園陸上競技場	44	78	122
アーチェリー	平成17年5月15日	横浜ラポールアーチェリー場	4		4
ボウリング	平成17年5月15日	横浜ラポールボウリング場		70	70
ソフトボール	平成17年9月25日	岸根公園野球場	(中止)	(中止)	0
バレーボール	平成17年11月21日	横浜ラポール メインアリーナ		95	95
バスケットボール	平成17年7月4日 平成17年7月11日	横浜ラポール メインアリーナ		168	168
サッカー	平成18年2月12日	横浜Fマリノス新子安グラウンド		155	155
合 計 11種目			333	910	1243

ウ スポーツフェスタ及び交流イベント

事業名	行事名	実施日	参加人数
スポーツフェスタ	水泳の日	7/3	延べ 369 人
	ボウリングの日	9/11, 3/19	115 人
	ポッチャの日	2/26	212 人
交流イベント	ラポールの祭典	9/11	
	ラポール写真展	3/11～3/30	

エ 第22回横浜市身体障害者運動会

身体障害者とその家族、ボランティアが集い運動会を行いました。

実施月日	場 所	参加人員
平成17年10月16日	横浜ラポール グラウンド	316

オ 第22回横浜市ふれあいスポーツ大会

心身障害児者やその家族などがスポーツを通じて、心身の健康をうながすとともに、相互のふれあいにより、理解を深めることを目的に開催されます。

実施月日	場 所	申込人員
平成17年5月29日	三ツ沢公園補助陸上競技場	約630人

11 障害者施設の整備

平成 17 年度は 3 か所の建設、1 か所の建設調整を行いました。

施設名	施設種別	定員	規模	17年度 事業内容	開所	所在地 運営主体
ソイル栄	知的障害者 入所更生施設	入所50 ショート10	R C 2 F 約2,600㎡	建設助成	平成18年5月	栄区笠間3-10-7 (福)であいの会
リエゾン笠間	身体障害者 療護施設	入所50 ショート10	R C 2 F 約3,510㎡	建設助成	平成18年5月	栄区笠間3-10-1 (福)同愛会
ｼﾞﾀﾞ へのき工房 ｼﾞﾀﾞ 日野学園 (仮称)	知的障害者 通所・入所 更生施設	通所50 入所50 ショート5	R C 2 F 約3,365㎡	建設助成	通所：平成18年 4月 入所：平成19年 9月(予定)	港南区日野中央2-25-1 (福)聖坂学園
希望 (仮称)	知的障害者 入所更生施設	入所60 ショート10	R C 2 F 約3,558㎡	建設調整	平成20年5月 (予定)	鶴見区矢向1-830-13外 (福)白根会

12 横浜市総合リハビリテーションセンター

横浜市の障害者福祉施策の中核的施設として、福祉保健センター等の関係機関や社会福祉施設とも連携しながら、相談・評価・治療・訓練・指導等、障害の発見から社会的自立に至るまでの総合的なリハビリテーションを実施する施設です。

(1) 概要

ア 運営主体

社会福祉法人横浜市リハビリテーション事業団

イ 所在地

港北区鳥山町 1770

ウ 設置施設

- (ア) 肢体不自由児通園施設（定員 40 名）
- (イ) 知的障害児通園施設（定員 30 名）
- (ウ) 難聴幼児通園施設（定員 30 名）
- (エ) 身体障害者更生施設（定員入所 30 名・通所 6 名）
- (オ) 身体障害者通所授産施設（定員 20 名）
- (カ) 補装具製作施設
- (キ) 診療所（入院 19 床）

エ 委託事業

- (ア) 住環境整備事業
- (イ) 介護実習・普及センター事業

オ 補助事業

- (ア) 地域リハビリテーションサービス事業
- (イ) 職能評価開発事業
- (ウ) 企画開発研究事業

(2) 総合相談実施状況

同センターの相談窓口は、障害者更生相談所が中心となり、各種相談業務を実施しています。実施状況は、障害者更生相談所参照。

(3) 施設利用状況

ア 障害児通園施設年齢別利用児数

(平成18年3月1日現在)

種別	0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	計
肢体不自由児 通園施設	0	0	0	6	8	10	24
知的障害児 通園施設	0	0	0	7	26	24	57
難聴幼児 通園施設	3	0	8	3	6	23	43

(年齢は平成17年度当初の年齢)

イ 身体障害者更生施設年齢別利用者数

(平成18年3月1日現在)

種別	20歳未満	20～29歳	30～39歳	40～49歳	50歳以上	計
入所	0	2	7	10	8	27
通所	2	0	0	1	0	3

ウ 身体障害者通所授産施設年齢別利用者数

(平成18年3月1日現在)

20歳未満	20～29歳	30～39歳	40～49歳	50歳以上	計
0	3	2	2	1	8

エ 補装具製作施設

平成17年度 製作・修理件数 2件

オ 診療所

平成17年度 受診者数 延26,092人

(4) 委託事業実施状況

ア 住環境整備事業

障害者が住み慣れた地域で生活できるよう、建築士等の専門スタッフを派遣し、住宅改造に関する助言、支援を行いました。

平成17年度 評価訪問・調査訪問 320件

イ 介護実習・普及センター事業

介護に関する専門相談や情報提供、介護機器の紹介等を行いました。

平成17年度 研修への専門職派遣実績 35講座・延68人

(5) 補助事業実施状況

社会福祉法人横浜市リハビリテーション事業団の実施する事業に対し、補助を行いました。

ア 地域リハビリテーションサービス事業

(ア) 在宅リハビリテーション

家庭や地域での評価・訓練等が必要な重度障害児・者の家庭に医師等の専門職員を派遣し、障害や生活環境の評価や必要とされる専門的技術支援を行いました。

平成17年度 評価訪問人数 957人(福祉機器支援センター分を含む)

訪問指導人数 2,536人(福祉機器支援センター分を含む)

(イ) 療育相談

早期発見・早期療育を図るため、福祉保健センターと合同で、乳幼児健診において専門的な評価・診断が必要とされた乳幼児を対象として、医師等専門職員による療育相談を実施しました。

療育相談実施人数 (平成17年度)

4か月児	1歳6か月児	計
90	33	123

(ウ) 関係機関技術支援

地域におけるリハビリテーション資源を充実し、適切なリハビリテーションが提供できるよう、また、関係機関とのネットワークづくりを推進するため、関係機関への技術支援を実施しました。

実施箇所数及び回数 (平成17年度)

	福祉保健センター	成人・高齢者施設	小児施設(保育所等)	その他	計
箇所数	13	2	29	0	44
回数	37	5	37	0	79

イ 職能評価開発事業

障害者の職業に関する相談・評価・訓練を行いました。また、知的障害者等に対して身体障害者通所授産施設を利用した職業訓練を行いました。

(ア) 職業相談・職能判定

平成17年度 延710件

(イ) 職能訓練コース

(平成18年3月1日現在)

20歳未満	20～29歳	30～39歳	40～49歳	50歳以上	計
2	4	4	0	3	13

ウ 企画開発研究事業

(ア) 福祉機器等の研究開発

リハビリテーションに関する技術及び各種福祉機器の研究開発を行いました。

(イ) 臨床工学サービス事業

研究開発により得た技術的成果を障害者の生活支援に取り入れるため、情報提供・機器の適合評価・製作・加工等を行いました。

(平成17年度)

項目	取扱件数	製作件数
住宅改造	118	0
住宅用移乗・移動機器	226	0
移動機器	30	0
姿勢保持装置	42	0
コンピュータ・コミュニケーション機器	71	2
環境制御装置	31	0
スポーツ・レクリエーション機器	14	0
その他	17	1
合計	549	3

(ウ) 研修・啓発

リハビリテーション関係職員への各種研修の開催、情報誌の発行等を実施しました。

13 福祉機器支援センター

福祉機器や住宅改造、介護に関する専門相談・情報提供・展示・試用体験等を行うとともに、在宅リハビリテーション等の拠点としての役割を担いました。

(1) 概要

施設名	所在地	運営主体
横浜市中山福祉機器支援センター	緑区中山町413-4	社会福祉法人 横浜市リハビリテーション事業団
横浜市泥亀福祉機器支援センター	金沢区泥亀1-21-5	
横浜市反町福祉機器支援センター	神奈川区反町1-8-4	

(2) 利用状況

(平成17年度)

施設名	来館者数	相談件数		
		一般相談	専門相談	合計
横浜市中山福祉機器支援センター	2,660	32	91	123
横浜市泥亀福祉機器支援センター	1,927	27	64	91
横浜市反町福祉機器支援センター	1,916	119	55	265
合計	6,503	178	210	388

14 本市施設の概要

本市が設置する障害者施設の概要は次のとおりです。

(1) 松風学園

松風学園は、知的障害者の更生援護を目的とする知的障害者更生施設（入所及び通所）、在宅の知的障害者とその保護者が短期間宿泊し生活援助並びに療育相談等を受ける短期宿泊訓練施設、家庭環境・住宅事情等のために家族との同居が困難である知的障害者に対し生活の場を提供する福祉ホームの4部門で構成しており、これらの各部門が機能的に協働して福祉サービスを提供する総合的な施設です。

ア 年齢別状況

(平成18年4月1日現在)

区分	定員	19歳以下	20～29歳	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60歳以上	計
入所	100	0	6	17	20	34	15	92
通所	20	0	3	10	1	0	0	14
福祉ホーム	10	0	0	1	2	2	2	7

イ 入・退所状況 (平成17年度)

区分	入所人員	退所人員
入所	4	6
通所	1	1
福祉ホーム	0	1

ウ 短期宿泊訓練施設の状況 (平成17年度)

	日帰り訓練	宿泊訓練	合計
件数	33	15	48
延べ利用者数	527	155	682

(2) ひのき学園・つたのは学園・中山みどり園

ひのき学園・つたのは学園・中山みどり園は、知的障害者が日々通所し、保護を受けるとともに、その更生に必要な生活や、作業に関する援助及び訓練を受ける知的障害者福祉法に基づく知的障害者更生

施設です。対象は原則として18歳以上（15歳以上も可）となっています。

なお、ひのき学園は、平成18年4月1日廃止されました。

ア 年齢別状況 (平成18年4月1日現在)

施設名	定員	19歳以下	20～29歳	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60歳以上	計
つたのは学園	50	1	12	24	7	2	0	46
中山みどり園	40	1	13	16	2	0	0	32

イ 入・退所状況 (平成17年度)

施設名	入所人員	退所人員
ひのき学園	1	3
つたのは学園	2	2
中山みどり園	0	5

(3) 身体障害者更生授産所

身体障害者更生授産所は、身体障害者の職業的更生を図り、社会適応を促進するために必要な訓練を行う施設です。

ア 年齢別状況 (平成18年4月1日現在)

区分	定員	15～19歳	20～29歳	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60歳以上	計
入所者数	40	0	0	0	1	0	2	3
通所者数	30	0	0	1	2	11	7	21
計	70	0	0	1	3	11	9	24

イ 入・退所状況 (平成17年度)

区分	入所人員	退所人員
入所	0	1
通所	1	2

ウ 授産科目別利用人数 (平成18年4月1日現在)

区分	縫製科	クリーニング科	軽作業科	計
入所	2	0	1	3
通所	4	6	11	21
計	6	6	12	24

エ 工賃の支払状況 (平成17年度)(単位：円)

授産科目	延べ在籍人数(月平均)	支払い工賃(年額)	月平均工賃	一人当たり月平均工賃	最高額(月額)
縫製科	72(6)	987,410	82,284	13,714	69,160
クリーニング科	72(6)	1,285,140	107,095	17,849	33,100
軽作業科	136(11)	990,892	82,574	7,286	26,578

(4) 福祉授産所

市内には6か所の福祉授産所が設置されており、一般企業に就職することが困難な知的障害者・身体障害者に対し、仕事の場を提供するとともに、生活や作業に関する援助を行うことによって職業的自立を支援しています。

ア 年齢別状況

(平成18年4月1日現在)

施設名	定員	15～19歳	20～29歳	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60歳以上	計
鶴見福祉授産所	25		5	11	2	1		19
西福祉授産所	50	3	9	18	5			35
中福祉授産所	50	6	20	17	1			44
南福祉授産所	60	1	11	24	16	6	1	59
港北福祉授産所	60	5	15	18	10	3		51
戸塚福祉授産所	50	2	10	16	10	8	1	47

イ 工賃の支払状況

(平成17年度)(金額単位:円)

施設名・区分		延べ在籍人数(月平均)	支払い工賃(年額)	月平均工賃	一人当たり月平均工賃	最高額(月額)
鶴見	知的障害者	244(20)	1,540,406	128,367	6,313	23,991
	身体障害者	-(-)	-	-	-	-
	計	244(20)	1,540,406	128,367	6,313	-
西	知的障害者	418(35)	5,634,300	469,525	13,479	41,235
	身体障害者	24(2)	327,599	27,300	13,650	25,806
	計	442(37)	5,961,899	496,825	13,428	-
中	知的障害者	574(48)	7,882,948	656,912	13,733	41,180
	身体障害者	-(-)	-	-	-	-
	計	574(48)	7,882,948	656,912	13,733	-
南	知的障害者	667(56)	5,350,975	445,915	8,022	30,320
	身体障害者	24(2)	263,402	21,950	10,975	17,145
	計	691(58)	5,614,377	467,865	8,125	-
港北	知的障害者	640(53)	5,090,005	424,167	7,953	46,670
	身体障害者	12(1)	80,599	6,717	6,717	12,900
	計	652(54)	5,170,604	430,884	7,930	-
戸塚	知的障害者	508(42)	5,878,313	489,859	11,571	44,860
	身体障害者	68(6)	655,451	54,621	9,639	33,545
	計	576(48)	6,533,764	544,480	11,343	-

ウ 退所者の移行状況

(平成17年度)

施設名	就職	他の授産施設	他の社会福祉施設	転居	その他	計
鶴見福祉授産所		1	1		2	4
西福祉授産所	2	2	1		3	8
中福祉授産所	4	5				9
南福祉授産所			2			2
港北福祉授産所	6	1	3	1	3	14
戸塚福祉授産所	2	1	1			4

(8) 障害者研修保養センター「横浜あゆみ荘」

障害者やその家族の健康増進及び社会参加の促進を図るため、研修や保養、レクリエーション等に利用できる宿泊施設です。

ア 概況

運 営 社会福祉法人横浜市社会福祉協議会

所在地 都筑区葛が谷 2-3

定 員 宿泊 60 人 研修 220 人

イ 利用状況

(平成 17 年度)

	宿 泊 利 用		休 憩 利 用		研 修 其 他 利 用	
	計	月平均	計	月平均	計	月平均
利用者数	9,647	804	4,058	338	33,928	2,827

15 施設訓練等支援費制度に基づく利用決定による障害者の援護

(1) 施設利用状況

障害状況または家庭状況等により、施設へ入所若しくは通所することが必要な障害者に対する施設利用による援護状況は次のとおりです。

(平成 17 年度) (金額単位：円)

施 設 種 別		施設数	利用人員 (月平均)	支援費等 (1人1月当たり)
知的 障 害 者 福 祉 施 設	知的障害者援護施設(入所)	167	1,269	287,663
	〃(通所)	70	1,421	162,031
	〃(分場)	38	378	139,949
	知的障害者通勤寮	3	37	91,030
	福祉授産所	6	251	62,921
	職親	-	1	31,000
	計	284	3,357	-
身 体 障 害 者 福 祉 施 設	肢体不自由者更生施設(入所)	10	63	238,967
	肢体不自由者更生施設(通所)	1	4	85,083
	視覚障害者更生施設(入所)	3	12	254,171
	視覚障害者更生施設(通所)	0	0	0
	聴覚言語障害者更生施設	1	2	348,800
	内部障害者更生施設	2	30	233,848
	身体障害者授産施設(入所)	16	41	193,029
	身体障害者授産施設(通所)	2	21	89,149
	身体障害者療護施設	27	195	376,372
	身体障害者療護施設(通所)	2	8	167,802
	通所授産施設	11	129	152,583
	福祉授産所	4	15	60,018
	計	79	520	-

(2) 入所等に伴う費用

ア 国基準による費用

施設入所後の障害者等が施設からサービスの提供を受けた場合に、そのサービスの対価として市町村から支給されるのが施設訓練等支援費です。施設種別の費用は次のとおりです。

(ア) 知的障害者福祉施設

a 知的障害者援護施設

(平成17年度)(単位:円)

施設種別 \ 費目	施設訓練等支援費	医療費
入所	258,013	9,422
通所	163,221	
分場	140,087	

b 知的障害者通勤寮

(平成17年度)(単位:円)

区分	施設訓練等支援費
1人1か月当たり経費	91,030

c 職親

(平成17年度)(単位:円)

区分	入居委託費
1人1か月当たり経費	31,000

(イ) 身体障害者福祉施設

a 身体障害者更生援護施設

15-(1)表参照

b 更生訓練費の支給

身体障害者更生援護施設利用者のうち生活保護受給者又は費用徴収の対象となる収入が27万円以下の入所者が訓練を受けるにあたって必要となる参考書・ノート等の購入費用及び通所にかかる費用を支給しています。

(平成17年度)

施設数	給付延べ人数	支給金額(円)
29	2,494	14,307,840

c 就職支度金の支給

身体障害者更生援護施設での訓練を終了し、就職する障害者に支度金として36,000円を支給しています。平成17年度には4人に支給しました。

(ウ) 進行性筋萎縮症に罹患している人々が適切な治療と訓練が受けられるよう独立行政法人国立病院機構に入所委託をしています。

(平成17年度)

担当機関数	給付延べ人数	給付金額(円)
3	229	75,338,506

イ 国基準以外の費用(法外援護)

国の定める措置費、支援費以外に、本市においては、入所児・者の福祉向上と職員の待遇改善及び施設の健全運営を図るため、本市の単独負担による法外援護を行っています。

平成17年度の状況は次のとおりです。

(ア) 知的障害者援護施設法外扶助費等支給状況

(金額単位：円)

事業名	平均単価	人数等	執行額
特別処遇費加算	504,253	1,749人	848,782,000
小舎運営費補助	415,400	32ユニット	159,513,600
小規模施設運営費	559,500	4施設	26,856,000
エレベーター管理費補助	各施設単価		10,609,582
事業費加算(一般)	1,377	2,215人	36,594,520
事業費加算(特別)	10,940	510人	66,930,920
就職支度費	36,000	10人	360,000
激変緩和額			34,167,678
小計			1,183,814,300
市外施設			149,589,384
障害者ショートステイセンター			49,823,500
計			1,383,227,184

(イ) 身体障害者更生援護施設法外扶助費支給状況

(金額単位：円)

事業名	平均単価	人数等	執行額	
所 管 施 設	特別処遇費加算	80,614	155人	149,942,900
	小舎運営費助成	415,400	6ユニット	29,908,800
	エレベーター保守 管理費助成	各施設別単価	3か所	881,360
	小規模施設運営費	396,100	5施設	23,766,000
	事業費助成	入所 1,740 通所 1,220	入所 118人 通所 117人	4,177,100
激変緩和額	-	-	4,630,260	
小計	-	-	204,045,900	
市外施設	-	-	50,286,675	
計			254,332,575	

(3) 施設入所者数

ア 知的障害者援護施設

(ア) 知的障害者援護施設

知的障害者に適切な生活指導と訓練を行い自立更生及び保護の機会を与えるため、知的障害者更生施設及び知的障害者授産施設の利用決定を行っています。

知的障害者援護施設一覧

(平成18年3月現在)

施設名		利用人員	施設名	利用人員			
更生施設 (所管施設)	松風学園	86	授産施設 (所管施設)	偕恵第1いわまワークス(通)	47		
	松風学園(通)	14		白根学園通所授産所(通)	40		
	ひのき学園(通)	47		白根学園通所授産所(分)	10		
	つたのは学園(通)	45		幸陽園(通)	59		
	中山みどり園(通)	31		幸陽園(分)	19		
	恵和青年寮	80		第二空とぶくじら社(通)	36		
	恵和館(通)	37		空とぶくじら社第1・2(分)	22		
	恵和館(分)	17		愛(通)	59		
	偕恵学園	50		愛第1～5(分)	61		
	偕恵学園(通)	29		共働舎(通)	59		
	白根学園成人寮	63		共働舎(分)	12		
	白根学園成人寮(通)	41		ぼこ・あ・ぼこ(通)	49		
	白根学園成人寮(分)	12		SELP・杜(通)	60		
	白根学園第二成人寮	40		SELP・杜(分)	26		
	白根学園第二成人寮(通)	35		ワーク中川(通)	59		
	やすらぎの園	29		小計	入所	468	
	ひかりの園(通)	47			通所	150	
	ひかりの園(分)	11		所管外施設	分場	42	
	朋(通)	40			小計	入所	69
	朋(分)	10				通所	8
	集(通)	50		授産施設 合計	分場	42	
	オリブ工房(通)	48				入所	537
	オリブ工房(分)	13				通所	158
	ナザレ工房(通)	49		小規模 通所 授産 施設	分場	59	
	東やまたレジデンス	40			ぴぐれっと1～3	19	
	東やまた工房(通)	48			港南作業所ジャンプ	20	
	東やまた工房(分・2か所)	24			ワークショップはばたき	37	
	てらん広場	69			タキオン第1・2・3	14	
	てらん広場(分・6か所)	101			夏の空	14	
	朝日塾	48			岡津	31	
	朝日塾(通)	29			虹のかけはし・第二虹のかけはし	18	
	であい(通)	59			フロンティア	10	
	であい(分)	16			であいの里	11	
	聖星学園(通)	56	オーガニックスペースかれん		12		
	のばら園	48	モアかれん		11		
	青葉メゾン	59	アートかれん		20		
	青葉メゾン(分・2か所)	19	ハートランド		20		
	若草(通)	40	ネバーランド		18		
	航	50	トロワランド		19		
	航(分)	5	おべんとうぼこ		19		
	花みずき	49	ふらんすばん		40		
	くるみ学園(成人部)	20	いこいの家・第2いこいの家		20		
	ポルト能見台(通)	50	陶		40		
	みどりの家(通)	36	第1・第2かたるべ社		11		
	小計	入所	Begin		12		
		通所	名瀬のもり		475		
		分場	小計		152		
	所管外施設	小計	施設数		63		
			入所		28		
			通所		29		
	更生施設 合計		分場	1243			
			小規模授産	1407			
			入所	387			
			通所	475			
			分場				
合計	人数	施設数					

(イ) 知的障害者通勤寮

知的障害者援護施設等を退所した知的障害者などの社会参加を促進するため、知的障害者が職場に通勤しながら対人関係の調整・余暇の活用・健康管理・金銭管理等独立自活に必要な援護を実施する目的で知的障害者通勤寮の利用決定を行っています。

(平成 18 年 3 月現在)

	施設定員	利用者数
所管施設(白根青年寮)	30	22
所管外施設(2施設)	100	13
計	130	35

(ウ) 知的障害者福祉ホーム

現に住居を求めている知的障害者に対し、低額な料金で、居室その他の設備を利用させるとともに、日常生活に必要な便宜を提供します。

(平成 18 年 3 月現在)

	施設定員	入居委託人員
所管施設(松風学園福祉ホーム)	10	8
所管外施設(2施設)	28	4
計	38	12

ウ 身体障害者更生援護施設

身体の機能回復訓練や、日常生活動作訓練・職業訓練などを必要とする身体障害者に対し、入所又は通所によりリハビリテーションの機会を提供するため次の施設に利用決定を行っています。

身体障害者更生援護施設

(平成18年3月現在)

施設種別	施設名	利用人員	施設種別	施設名	利用人員	
肢体不自由者更生施設	横浜市総合リハビリテーションセンター	28	通所授産施設	横浜市総合リハビリテーションセンター	6	
	横浜市総合リハビリテーションセンター	3		横浜技術センター	20	
	所管外施設	47		横浜光センター	20	
	小計	78		希望更生センター	29	
視覚障害者更生施設	所管外施設	11		第一空とぶくじら社	20	
	小計	11		偕恵第2いわまワークス	20	
内部障害者更生施設	所管外施設	30		所管外施設	10	
	小計	30		小計	125	
聴覚言語障害者更生施設	所管外施設	2		療護施設	リバーサイド泉	62
	小計	2			横浜らいず	64
身体障害者授産施設	横浜市更生授産所	2	所管外施設		74	
	横浜市更生授産所(通所)	19	小計		200	
	所管外施設	36	合計	503		
	小計	57				

16 就業援助事業

障害者の雇用促進と、授産所等への作業発注のため、企業等の訪問を行っています。

また、求職者と企業が一堂に会して面接を行い雇用の促進を図る「障害者合同面接会」（県及び市内公共職業安定所と共催）を毎年開催しています。

その他、障害者の雇用について、企業等の理解を得るための啓発事業及び就労シンポジウムを実施しています。

(1) 企業開拓

障害者の求人情報を収集するとともに障害者の職業能力の活用、助成金等の援護制度の説明等、雇用についての理解と協力を求め、障害者の雇用促進を図っています。また、授産所等への作業発注のための企業訪問を行うとともに企業へのダイレクトメールの発送を行っています。

平成 17 年度 企業訪問件数 677 件
文書依頼件数 3,553 件

(2) 障害者合同面接会

平成 17 年 9 月 30 日、横浜文化体育館において、神奈川県及び市内公共職業安定所と共催で、企業と障害者が一堂に会した面接を実施しました。

参加求人企業数 101 社 参加求職者数 456 人 採用決定者数 47 人

(3) 雇用啓発等各種事業

9 月の障害者雇用支援月間に、市民、企業に対し、障害者の雇用について理解と協力を呼びかけるため、神奈川県雇用開発協会との共催で、横浜駅西口において障害者雇用促進キャンペーンを行いました。

(4) 障害者就労シンポジウム

平成 18 年 1 月に横浜市健康福祉総合センターにて開催

テーマ：「働きたい！あなたのシンポジウム in 横浜」

参加者：130 人

17 障害者福祉的就労促進事業

一般就労することが困難な知的障害者を対象に、事業主の協力を得ながら福祉的就労を促進することにより、障害者の職業能力に応じた就労の場の拡大を図ります。

なお、協力事業所に対しては、対象者一人につき月額 3 万円の奨励金を交付します。

平成 17 年度 協力事業所数 132 所
福祉的就労従事者数 1,446 人（実習を含む従業員の延べ人数）
3 月末の福祉的就労者 122 人

18 障害者地域就労援助センター

知的障害者等の就労の促進と定着を図るため、相談、指導・訓練、職場開拓、求職支援、就労後の定着支援などを行っています。

名 称	所 在 地	運 営 主 体
東部就労援助センター	神奈川区西神奈川1-4-10 クレ第2ビル	(財)神奈川県児童医療福祉財団
南部就労援助センター	磯子区新杉田町8-7 電機神奈川福祉センター内	(福)電機神奈川福祉センター
北部就労援助センター	緑区中山町306-1 ミヨス・シドビル405	(福)和枝福祉会
西部就労援助センター	旭区二俣川1-4-3 二俣川郵便局ビル201	(福)同愛会
戸塚就労援助センター	戸塚区戸塚町4111吉原ビル2F	(福)こうよう会

(平成17年度)

名 称	利用 者 数 (人)			新規就労者 (人)	職場定着支援 (人)
	新規	継続	計		
東部就労援助センター	32	183	215	37	144
南部就労援助センター	48	214	262	39	166
北部就労援助センター	29	93	122	16	70
西部就労援助センター	51	145	196	27	98
戸塚就労援助センター 開設：平成18年1月	21	0	21	1	1
合 計	181	635	816	120	479

19 障害者農業就労援助事業

知的障害者の就労の場を拡大し、農業分野における就労が可能となるような研修を行い、障害者の自立自活を援助する団体に補助を行っています。

(1) 研修部門

ア 研修内容

野菜・果樹の栽培・園芸・酪農を通じた農作業全般

イ 研修期間

原則として2年

ウ 定員

おおむね8名

エ 研修場所

港南区上永谷町 4835-8 笠原農園内

(2) 就労援助部門

就労可能な農家等の開拓および就労に向けた実習を行います。

この事業により農家等に就労した障害者の職場定着及び労働条件の整備を目的とした相談、巡回指導を行います。

運営主体 (財)横浜市知的障害者育成会 横浜市神奈川区二ツ谷町 9-5

平成17年度 利用者数 10人

就労者数 4人

新規利用者数 5人

20 共同受注事業

市立授産所に対する作業導入の共同受注により、作業量・工賃の安定的確保を図っています。さらに、民間授産施設・地域作業所に対し、作業のあっ旋を行っています。

(平成17年度)

区 分	相 談	あつ旋	内 訳	
			新規	継続
市立授産所	48	13	11	2
民間授産施設等	102	4	4	-
計	150	17	15	2

21 企業支援事業

新たに障害者雇用を検討している企業等へ特例子会社の設立や障害者雇用に関する情報提供・助言・支援・啓発を行う事業を特定非営利活動法人「障害者雇用部会」に委託しています。

平成 17 年度	相談件数	100 件
	特例子会社設立	2 社（神奈川県内 2 社）
	セミナー参加者	195 人